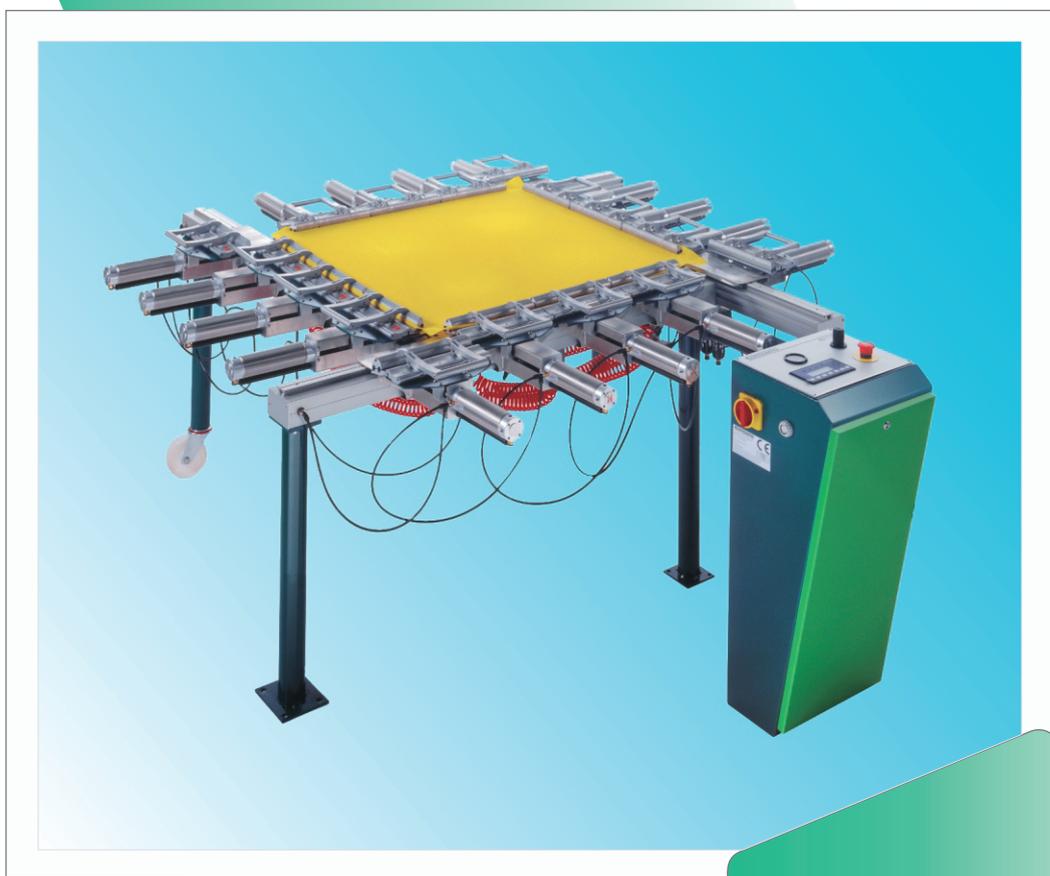


GRÜNIG

Made in Switzerland

G 215A

G 215A スクリーン紗張り機 (自動)



メーカー： Grünig-Interscreen AG
Switzerland

輸入販売元：



For tomorrow's technology

株式会社トヨーコーポレーション

本社(海外部)

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT-2ビルディング9F

Tel:03-5695-0577 Fax:03-5695-0579

<http://www.toyoc.co.jp/>

仙台営業所
022-375-6955
横浜営業所
045-847-1500

小山営業所
0285-24-7717
大阪営業所
06-6310-7061

東京営業部
03-5695-0571
福岡営業所
092-622-1388

G-215A スクリーン紗張り機 (自動)

特長

- 自動運転モード付きのエアストレッチャー
- 最初の1枚で初期設定、その後は自動運転により、くり返し安定した紗張りが可能。
- 枠絞りが可能（ノーマル・1枚張りの場合）。
- 四隅の固定レバーで、枠絞り機構を無効にする事も可能。
- 数秒で大型枠（2000 x 2500mm）から小型枠（450x450mm）に設定変更が可能。
- 紗張り工程中デュプレックスクランプ（Grünig社開発の特殊クランプ）が各辺のガイドレール上を左右方向に独立して移動。また、クランプヘッドが左右に数度ずつ首を振る機構にもなっている為、全体のテンションを均一に、且つコーナー部分のテンション上昇を抑制する事が出来る。
- クランプ巾は25cmに統一。適切な巾の設定で各種（各巾）のスクリーンメッシュを均一に紗張りする事が可能。
- 使用可能な枠の厚みは20～70mmと幅広く対応。

自動運転モード

- 最大50ケースの紗張りプロセスをメモリー可能。枠・スクリーンをセットした後は、スタートスイッチを押すだけで選択されたプログラムに基づき紗張りを開始。
- 1プログラムに最大4つの異なる引張り工程（エア一圧）を設定可能。安定かつ同テンションでの紗張りを繰り返す為の振動機能付き。
紗張り工程の終了をブザーで知らせると同時に、接着剤塗布工程に移行する為、自動的に枠が上昇。
設定された接着時間が経過するとブザーでプログラムの完了を知らせる。

手動運転モード

- 簡単な紗張りには手動モードで行なう事により、作業効率が向上。紗張り・枠の上昇・接着剤塗布の工程順序のみプログラムで管理。但し、手動モードではエア一圧は一定、振動機能は使用できない、等の制限あり。

標準付属品

コーナー固定レバー
補修セット
マニュアル

オプションW(昇降テーブル)

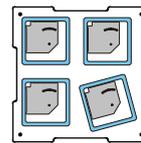
テーブル中央を若干高く設定できるテンションロッド付きの木製ボード

オプションCDW(バイアス角度調整機構付木製ボード)

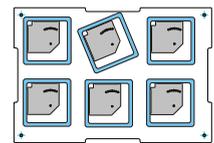
標準品はCDフレーム用。4枚、6枚、9枚用の3種類。

お客様の枠サイズに合わせて特注品も作成可。0°、7.5°、15°、22.5°に目盛りが振られたプレートに枠を当てて位置決めする事により、常に正確なバイアス角度で紗張りする事を実現。

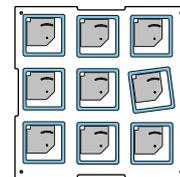
オプションW4



オプションW6



オプションW9



オプションZ(フレームサポートの追加)

フレームサポート：テーブルを昇降するエアシリンダーとフレーム(又は昇降テーブル)ホルダーが一体となったパーツ。

標準で、各辺に1個又は2個付属している。使用目的に合わせて追加可能。2個/セット。

枠サイズ	W方向 L方向	最小450 - 最大3000 mm 最小450 - 最大3000 mm
フレーム厚み		20-70mm
機械寸法 (最大)	全長 全幅 全高	枠サイズx2 + 80 mm 枠サイズx2 + 80 mm 987 mm
シリンダーストローク		115 mm
電源		単相230V 50/60 Hz
供給エア一圧		7bar (油分、水分を含まない)
エア一流量		10リットル/分

※仕様は予告なく変更される事があります。

